

## いちごで交流

～富長老人クラブ～



5月21日(月)、富長老人

クラブのみなさんと交流で、庄内保育所の子どもたちが「いちご狩り」を楽しみました。子どもたちは老人クラブのみなさんに手伝ってもらいながら、一緒にいちごを摘み取りました。子どもたちはさつそく、赤く色づいたいちごをぱくり。「おいしーい」の声が聞こえていました。

富長老人クラブの会長・杉原俊雄さんは「この交流は、7～8年くらい前から。毎年、この交流を楽しみにしている会員も多いです。線路沿いの



▲どのいちごを摘もうかな？



▲いただきまーす

畑で列車の通過を見ることが出来るから、子どもたちにも人気なんですよ」と話されました。

子どもたちは各自が手にしたミニバケツいっぱいのおいちごの収穫に、大満足の様子でした。

## 受章おめでとうございます

第18回危険業務従事者叙勲

瑞宝単光章に種田さん、森田さん



種田 衡さん  
(安原)  
防衛功労  
元3等陸尉



森田 徹さん  
(国信)  
防衛功労  
元3等海尉

\*危険業務従事者叙勲は、警察官や自衛官など危険性の高い業務に従事し、長年にわたって社会貢献された方に贈られるものです。

行政相談委員

## 大塚さんに感謝状

5月16日、大塚典子さん(神戸)に総務省鳥取行政評価事業

務所長から感謝状が贈られました。



▶感謝状を手にする大塚さん

大塚さんは、平成21年4月から現在まで、総務大臣から行政相談委員に委嘱されていますが、このたび、住民の行政に対する苦情解決に尽力されている委員活動が評価されました。

行政相談委員として、「まずは相談に来られる住民の方の話をじっくり聞くこと」を信じて活動されています。大塚さんは「今後も『役場への橋渡し』だけでなく、地域や住民の役割と行政の役割のバランスに理解を求めながら、行政相談委員として活動したい」と抱負を述べられました。